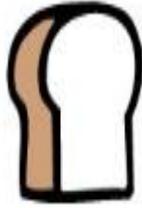
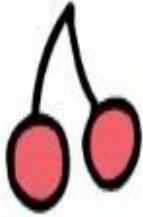


お知らせ (6月・7月)



○ゆうゆう劇場 6月5日 (全園児)

コロナ禍のためここ数年実施されなかったゆうゆう劇場！待ちに待った再開で、恒例の「蛇のいちのすけ」の登壇に子どもたちは大興奮！絵本や紙芝居、素話などお話の世界に引き込まれ、あっという間に楽しい時間が過ぎていきました。子どもたちだけでなく職員も感性が研ぎ澄まされた素敵な時間となりました。



○あっきー先生の体操教室 6月2日・30日 (年中児)
7月7日・14日 (年長児)

年間15回、ゆいスポーツの松下先生が運動遊びの指導に来てくださいます。曲に合わせて元気よく走ったり、踊ったり～暑い中でしたが、休憩や水分補給を十分に行いながら、子どもたちは最後までノリノリで参加していました。今後、普段の遊びに取り入れたり、遊びから発展させたりできるよう、連携をとりながら無理なく進めていきたいと思ひます。



○公開保育研究会 6月23日

こども宝仙大学教授 守 巧先生をお迎えし、公開保育及び「幼児と共に考え、実践していくカリキュラム編成」についての講演をしていただきました。講演後には各保育室を回りながら、環境設定や日頃悩んでいることに対して、具体的なアドバイスもしていただきました。改めて日頃の保育を振り返り見直す機会となりました。今回指導していただいたことを職員全体で再確認し、明日からの保育に生かしていきます。



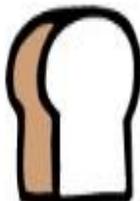
○プール遊び 6月26日～7月13日 (学年ごとに全園児)

コロナ禍で中止となっていたプール遊びですが、組み立てられた大きなプールを見た瞬間、子どもたちは目を輝かせて大喜びでした。

26日のプール開きでは年長児がたわしやブラシを使って一生懸命掃除をしてくれました。今年は暑い日が多く、ほぼ毎日水かけっこをしたり、イルカやサメになって泳いだり、水遊びを満喫していました。中には、顔に水がかかるのが嫌でプールに入ることを渋っていた子もいましたが、小さなたらいに浸かったり、裏の用水路でカニ捕りをしたりしながら、少しずつ水に慣れていきました。時には学年ごとではなく、異年齢(年中組と年長組)でペアになり一緒に活動することで、刺激を受けながら無理なく進めていきました。

○OELT 6月16日・7月11日 (年長児)
7月 7日 (年中児)
7月11日 (年少児)

ジョアン先生が来園され、簡単な単語で話したりカードを使ったりしながら、楽しく英語に親しめるようにしています。また、ハン先生、アイレシュ先生も一緒に遊びながら英語のシャワーを注いでくれています。子どもたちの負担にならないように無理なく進めています。





○第1回交通安全教室 6月21日(全園児)

各保育室で信号の見方や横断歩道の渡り方を中心に、基本的な交通ルールについて学びました。横断歩道を実際に渡る練習をしましたが、中には友達に見られて恥ずかしくなってしまう子もいました。帰りの会では紙芝居を見ながら、交通ルールを守ることの大切さを確認しました。安全面での訓練を繰り返し行いながら、交通安全の意識を高めていきます。交通安全係の皆様、ご協力ありがとうございました。

○カレーパーティー 6月29日(調理 年長児)

幼稚園の畑で収穫したじゃがいも・玉ねぎを使って、年長児がカレー作りに挑戦しました。にんじんは寄幼稚園からいただきました。「包丁の練習をしてきたよ」「ねこの手だよね」などと最初は余裕でしたが、自分の番が近づくと「あ～緊張してきた」と落ち着かない様子でした。中には慌てて切ったり包丁を斜めに動かしたりする子もいましたが、手前から向こうにそっと包丁を動かす子、切った野菜を器用に左手でどかす子など慎重にいていねいに行っていました。年中児は「年長さん、すごいね」と憧れと尊敬のまなざしで熱心に見学していました。来年は自分達がやるんだという期待と不安でいっぱいの様子でした。帰りには「カレーおいしかった?」と得意げに保育室を回り「うん。年長さん、ありがとう」と年少中児から言われ、照れ笑いをしていた年長児の姿がほほえましかったです。

○園バス避難訓練 7月10日(全園児)

非常時における園バスの避難訓練を学年ごとに行いました。教師の指示に従いながら頭を低くして待ち、非常口から1人ずつ運転手さんに降ろしてもらい、慌てずに安全な場所に避難しました。その後、設置されたSOSボタンのある場所を教えてください、万が一置き去りにされた時の対応を訓練しました。

月に1度火災・地震の避難訓練も行いながら、非常時における避難の仕方を徹底しています。

○園外保育(寄川原) ~寄幼稚園との交流~ 7月12日(年長児)

前回はおたまじゃくし捕りに夢中でしたが、今回は寄幼稚園からの誘いもあり、思い切り身体全体で水遊びを楽しむことをねらいとしました。発泡スチロールで作った船に乗り、バランスの取り方の難しさや水流の違いに戸惑いながらも、少し進むと大歓声が上がっていました。壊れてしまった船をさらに頑丈にするため、ペットボトルの位置やガムテープの貼り方などを考え、再び挑戦していた子もいました。

付き添い職員とともに船や修理道具などを乗せた庁用車は、身動きも取れないほどの荷物でいっぱいでしたが、子どもたちの思いを叶えるため、園長先生は必死に運転してくれました。

○夏のお楽しみ会 7月13日(全園児と保護者)

雨模様の中、夏休み前の一大イベントである夏のお楽しみ会が行われました。ここ数年はコロナ禍のため、子どもたちのみで実施していましたが、今年は保護者も参加し楽しいひと時を過ごしました。幼稚園がお祭り会場に様変わりし夢のような世界となりました。宝探し・的あて・ボールコロコロ・ヨーヨーつりなど様々なゲームに挑戦し、景品をゲットした時の子どもたちは飛び切りの笑顔でした。あっという間に時間が過ぎていき、最後に園長先生からごほうびをもらって終了となりました。何回も幼稚園に来て、綿密な準備をしていただいた役員の皆様のおかげで、とてもスムーズに進行できました。保護者の皆様ご協力ありがとうございました。

